

第 12 回 福岡県不動産市況 DI 調査

令和 3 年 2 月

公益社団法人福岡県不動産鑑定士協会

協力：公益社団法人福岡県宅地建物取引業協会

公益社団法人全日本不動産協会福岡県本部

目 次

〔1〕 福岡県不動産市況 DI 調査の概要	1
1. アンケート調査の概要	1
2. 福岡県不動産市況 DI とは	3
〔2〕 アンケート集計結果	4
1. 集計結果のまとめ	4
(1) 地価動向	4
(2) 不動産市場（取引・取扱件数）動向	5
2. 地価動向の集計	6
(1) 福岡県全域集計	6
(2) エリア別集計	10
3. 不動産市場（取引・取扱件数）動向の集計	23
(1) 福岡県全域集計	23
(2) エリア別集計	25
〔3〕 【特別アンケート】 新型コロナウイルス感染拡大による不動産市場への影響	34
《参考資料》 アンケート調査票	36

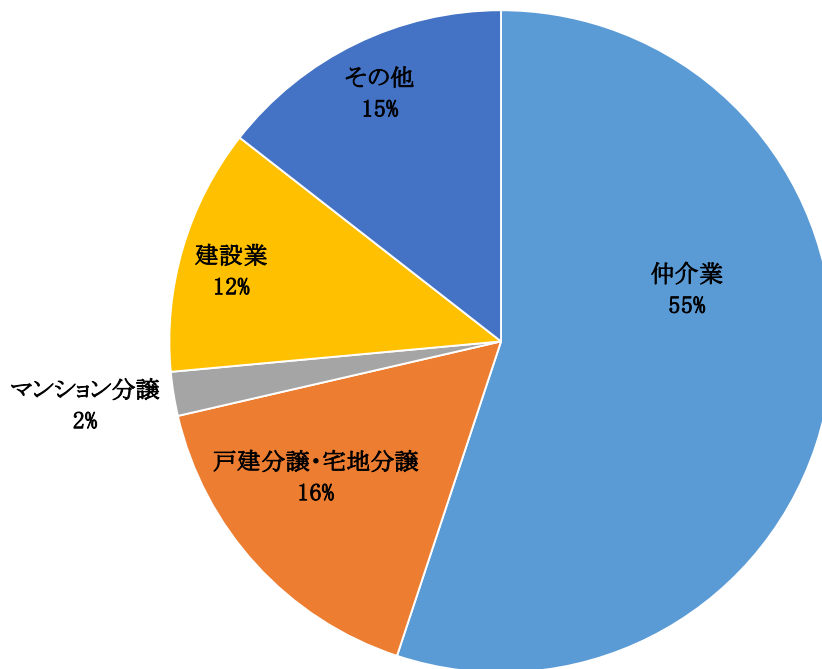
〔1〕 福岡県不動産市況 DI 調査の概要

1. アンケート調査の概要

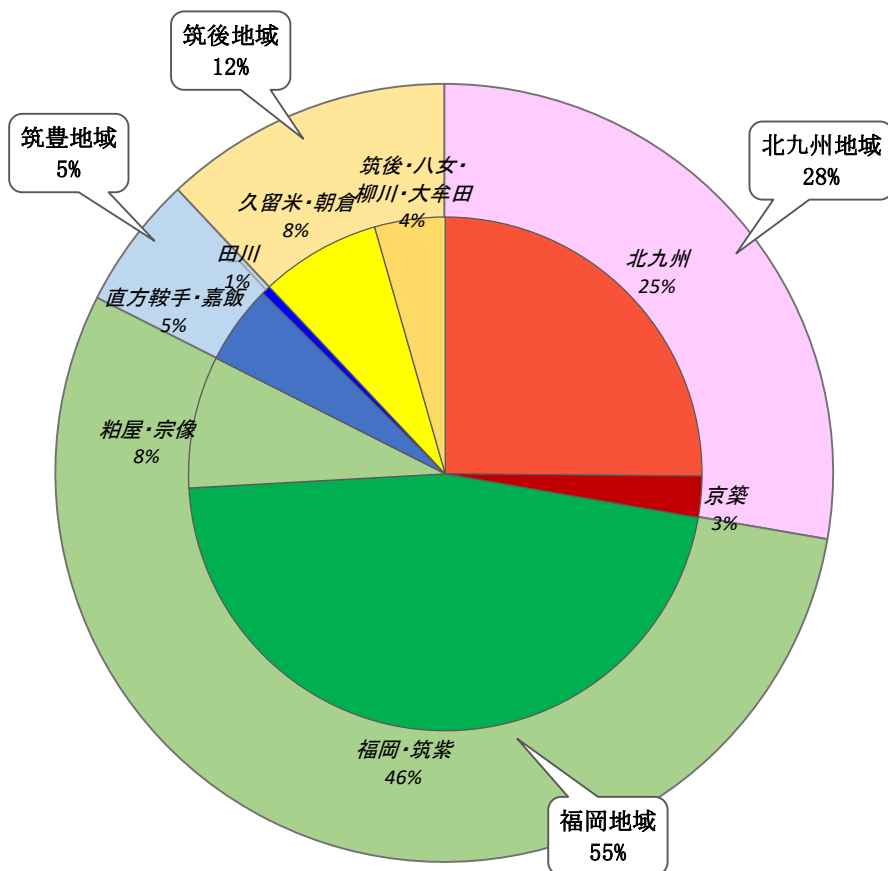
令和3年1月1日を基準日とし、過去半年間（令和2年7月1日から令和3年1月1日）の不動産市場の推移に関する「実感」と、基準日以降の半年間（令和3年1月1日から令和3年7月1日）の不動産市場の動向に関する「予測」について、福岡県内の不動産関連事業者にアンケート調査を実施し、福岡県不動産市況 DI として集計を行った。

- 実施時期：令和2年10～12月
- アンケート発送数：2,255
- 有効回答数：523（回収率 23.2%）
- 回答者の属性

回答者の主な業種（複数回答あり）



回答者の主な営業エリア



※ 地域区分

地域名	市町村名	
	細区分	
北九州	北九州	北九州市、中間市、遠賀郡
	京築	行橋市、豊前市、京都郡、築上郡
福岡	福岡・筑紫	福岡市、糸島市、筑紫野市、春日市、大野城市、太宰府市、那珂川市
	粕屋・宗像	宗像市、古賀市、福津市、糟屋郡
筑豊	直方鞍手・嘉飯	直方市、宮若市、鞍手郡、飯塚市、嘉麻市、桂川町
	田川	田川市、田川郡
筑後	久留米・朝倉	久留米市、小郡市、朝倉市、朝倉郡、うきは市、大刀洗町
	筑後・八女・柳川・大牟田	筑後市、大木町、八女市、広川町、柳川市、大川市、大牟田市、みやま市

2. 福岡県不動産市況 DI とは

(1) DI とは

DI とは、Diffusion Index (ディフュージョン・インデックス：景気動向指数) の略で、現況や先行きの見通し等についての定性的な判断を指標として集計加工した指数であり、経済指標等において広く活用されている。DI の長所とは、時系列で動きをみる際、それぞれの選択肢の回答数をみては煩雑になるが、DI にすることによりデータの動きを一目で把握できる点にある。

(2) DI の算出方法

DI の算出方法は、ある判断事項（例えば、土地価格）について 3 個の選択肢（例えば、「①上がる」、「②横ばい」、「③下がる」の 3 選択肢）を用意し、各選択肢の回答数を集計したのち、全回答数に占める各選択肢の回答数の構成比を求め、次のように算出する。

回答	回答数	回答数の構成比
①上がる	110	55%
②横ばい	60	30%
③下がる	30	15%
合計	200	100%

$$\begin{aligned} \text{DI} &= (\text{「①上がる」の回答数の構成比}) - (\text{「③下がる」の回答数の構成比}) \\ &= 55\% - 15\% = +40\% \end{aligned}$$

なお、端数処理の関係で、回答数の構成比の合計が 100%にならない場合がある。

(3) 福岡県不動産市況 DI とは

福岡県内の不動産市況等に特化した DI 調査を行い、不動産取引の実際の「現場の意見」、具体的には、不動産価格の動向が上昇局面にあるのか、或いは下落局面にあるのかを指標化してまとめたものである。

「現場の意見」とは、日々の経済活動の結果として実際の市場参加者が抱く思いであり、客観的な資料に裏付けられたものではないが、その瞬間を表す一つの指標といえる。そこで、これらの現場の意見、具体的には宅地建物取引業者にアンケート調査を行い、その回答を基に指標化することとした。

不動産鑑定士は、固定資産税、相続税での土地評価の基礎となり、土地取引の参考となる地価公示価格（各年 1 月 1 日時点）及び県地価調査価格（各年 7 月 1 日時点）の調査を行っているが、福岡県不動産市況 DI 調査は、これらの補完的な役割を果たし、特に、先行指標として、県内の地価の上昇・下落の転換点をとらえるための有用な情報になるものである。

今後も、年 2 回（7 月 1 日時点及び 1 月 1 日時点）公表する予定である。

〔2〕 アンケート集計結果

1. 集計結果のまとめ

(1) 地価動向（総合※）

■地価動向DI指数

	過去半年の地価動向 (実感値)							今後半年の 地価動向 (予測値)
	【第6回】	【第7回】	【第8回】	【第9回】	【第10回】	【第11回】	【第12回】	【第12回】
	H29.7.1 ～H30.1.1	H30.1.1 ～H30.7.1	H30.7.1 ～H31.1.1	H31.1.1 ～R1.7.1	R1.7.1 ～R2.1.1	R2.1.1 ～R2.7.1	R2.7.1 ～R3.1.1	R2.7.1 ～R3.1.1
福岡県全域	+25.9%	+30.5%	+32.2%	+28.1%	+21.4%	-19.4%	-10.4%	-26.7%
北九州市	+10.7%	+24.5%	+7.7%	+10.3%	+4.2%	-15.0%	-16.3%	-24.6%
福岡市	+50.0%	+39.8%	+56.0%	+52.3%	+41.5%	-16.8%	-5.9%	-24.5%
久留米市	+25.0%	+25.0%	+22.4%	-5.7%	+7.0%	-16.2%	+7.9%	-26.3%

※（注意）第8回調査から、「地価動向」については「住宅地」「商業地」のそれぞれについて質問しています。過去の調査結果との比較を行うため、「住宅地」「商業地」の回答を合わせて算出した指数を「総合」として表示しています。

<コメント>

- 福岡県全域の過去半年におけるDI指数(総合)は-10.4%となり、前回調査(-19.4%)から引き続きマイナスであるものの、下落感の弱まりを実感する結果となった。
- 福岡県全域の今後半年については、DI指数(総合)は-26.7%で、前回調査(-49.4%)から引き続きマイナスであるものの、下落感の弱まりを予測する結果となった。
- 北九州市の過去半年におけるDI指数(総合)は-16.3%となり、前回調査(-15.0%)と比較して、下落感の強まりを実感する結果となった。
- 北九州市の今後半年については、DI指数(総合)は、-24.6%となり、前回調査(-44.1%)と比較して、下落感の弱まりを予測する結果となった。
- 福岡市の過去半年におけるDI指数(総合)は-5.9%となり、前回調査(-16.8%)から引き続きマイナスであるものの、下落感の弱まりを実感する結果となった。
- 福岡市の今後半年については、DI指数(総合)は-24.5%で、前回調査(-55.6%)から引き続きマイナスであるものの、下落感の弱まりを予測する結果となった。

- 久留米市の過去半年における DI 指数（総合）は+7.9%となり、前回調査のマイナス（-16.2%）から転じて、上昇を実感する結果となった。
- 久留米市の今後半年については、DI 指数（総合）は-26.3%となり、前回調査（-44.4%）と比較して、下落感の弱まりを予測する結果となった。

(2) 不動産市場（取引・取扱件数）動向

■取引動向DI指数（福岡県全域）

	過去半年の取引動向 (実感値)							今後半年の 取引動向 (予測値)
	【第6回】	【第7回】	【第8回】	【第9回】	【第10回】	【第11回】	【第12回】	【第12回】
	H29.7.1 ~H30.1.1	H30.1.1 ~H30.7.1	H30.7.1 ~H31.1.1	H31.1.1 ~R1.7.1	R1.7.1 ~R2.1.1	R2.1.1 ~R2.7.1	R2.7.1 ~R3.1.1	R2.7.1 ~R3.1.1
戸建販売	+6.5%	-1.6%	+2.7%	-2.8%	-4.2%	-46.2%	-20.7%	-22.5%
マンション販売	-6.3%	-1.1%	-20.3%	-24.3%	-13.1%	-54.4%	-34.0%	-36.8%
仲介件数	+0.4%	+4.3%	-3.9%	-3.4%	-3.6%	-42.0%	-22.0%	-22.3%
建築件数	-0.8%	+2.7%	+2.0%	-8.5%	-14.0%	-53.2%	-34.1%	-31.0%

<コメント>

- 不動産市場（取引・取扱件数）の DI 指数は、戸建販売、マンション販売、仲介件数、建築件数の全項目で、実感値、予測値ともにマイナスとなった。
- ただし、いずれの項目も、前回と比較して大きく改善しており、特に戸建販売で改善の幅が大きい。

2. 地価動向の集計

(1) 福岡県全域集計

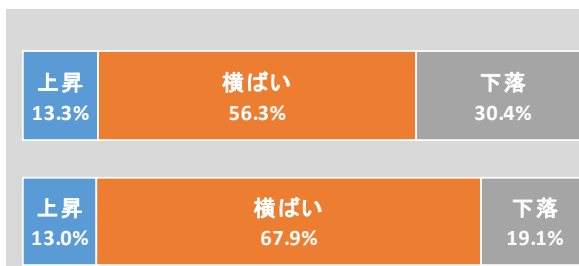
① 調査時点における過去半年の地価動向（実感値）

質問 現在(令和3年1月1日)の地価動向について、半年前(令和2年7月1日)と比較して、どのように感じておられますか？

(a) 住宅地

調査時点における過去半年の地価動向(実感値)		上昇傾向	横ばい	下落傾向	小計
回答数(件)	今回	54	281	79	414
	前回	88	374	202	664
割合	今回	13.0%	67.9%	19.1%	100.0%
	前回	13.3%	56.3%	30.4%	100.0%
DI指数		今回	-6.0%		
		前回	-17.2%		

前回調査R2.7.1時点
<N=664>
DI:-17.2%

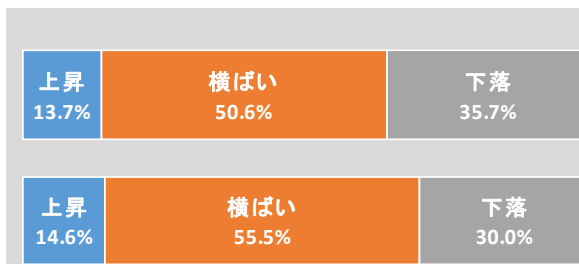


今回調査R3.1.1時点
<N=414>
DI:-6.0%

(b) 商業地

調査時点における過去半年の地価動向(実感値)		上昇傾向	横ばい	下落傾向	小計
回答数(件)	今回	52	198	107	357
	前回	81	299	211	591
割合	今回	14.6%	55.5%	30.0%	100.0%
	前回	13.7%	50.6%	35.7%	100.0%
DI指数		今回	-15.4%		
		前回	-22.0%		

前回調査R2.7.1時点
<N=591>
DI:-22.0%

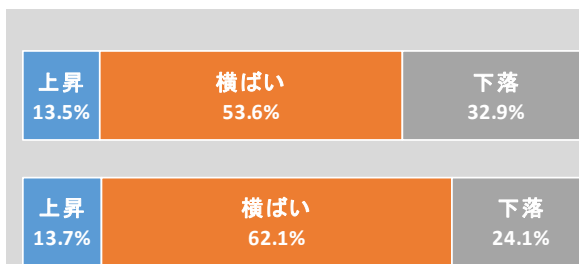


今回調査R3.1.1時点
<N=357>
DI:-15.4%

(c) 総合

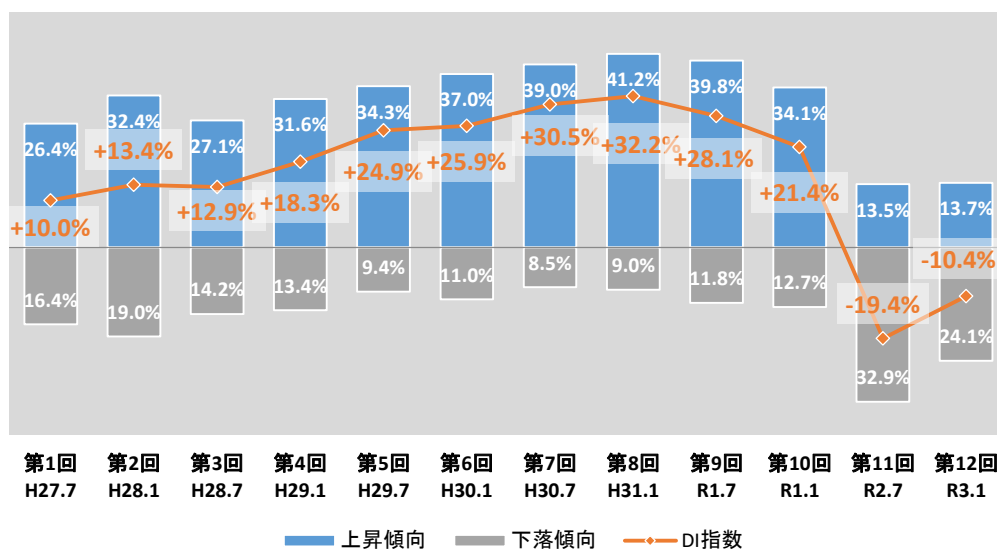
調査時点における過去半年の地価動向(実感値)		上昇傾向	横ばい	下落傾向	小計
回答数(件)	今回	106	479	186	771
	前回	169	673	413	1255
割合	今回	13.7%	62.1%	24.1%	100.0%
	前回	13.5%	53.6%	32.9%	100.0%
DI指数		今回		-10.4%	
		前回		-19.4%	

前回調査R2.7.1時点
<N=1,255>
DI:-19.4%



今回調査R3.1.1時点
<N=771>
DI:-10.4%

地価動向(実感値) 福岡県全体



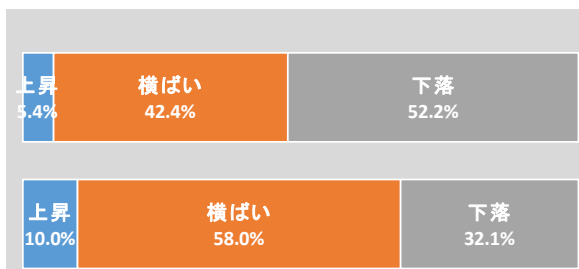
② 調査時点以降半年の地価動向（予測値）

質問 半年後(令和3年7月1日)の地価動向は、現在(令和3年1月1日)と比較してどうなると予想されますか？

(a) 住宅地

調査時点以降半年の地価動向（予測値）		上昇傾向	横ばい	下落傾向	小計
回答数(件)	今回	40	233	129	402
	前回	35	275	339	649
割合	今回	10.0%	58.0%	32.1%	100.0%
	前回	5.4%	42.4%	52.2%	100.0%
DI指数		今回		-22.1%	
		前回		-46.8%	

前回調査R2.7.1時点
<N=649>
DI:-46.8%

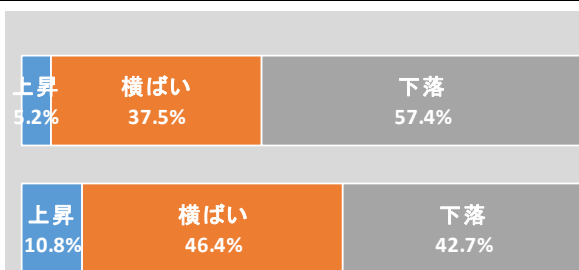


今回調査R3.1.1時点
<N=402>
DI:-22.1%

(b) 商業地

調査時点以降半年の地価動向（予測値）		上昇傾向	横ばい	下落傾向	小計
回答数(件)	今回	38	163	150	351
	前回	31	224	343	598
割合	今回	10.8%	46.4%	42.7%	100.0%
	前回	5.2%	37.5%	57.4%	100.0%
DI指数		今回		-31.9%	
		前回		-52.2%	

前回調査R2.7.1時点
<N=598>
DI:-52.2%



今回調査R3.1.1時点
<N=351>
DI:-31.9%

(c) 総合

調査時点以降半年の 地価動向(予測値)		上昇傾向	横ばい	下落傾向	小計
回答数(件)	今回	78	396	279	753
	前回	66	499	682	1247
割合	今回	10.4%	52.6%	37.1%	100.0%
	前回	5.3%	40.0%	54.7%	100.0%
DI指数		今回		-26.7%	
		前回		-49.4%	

前回調査R2.7.1時点

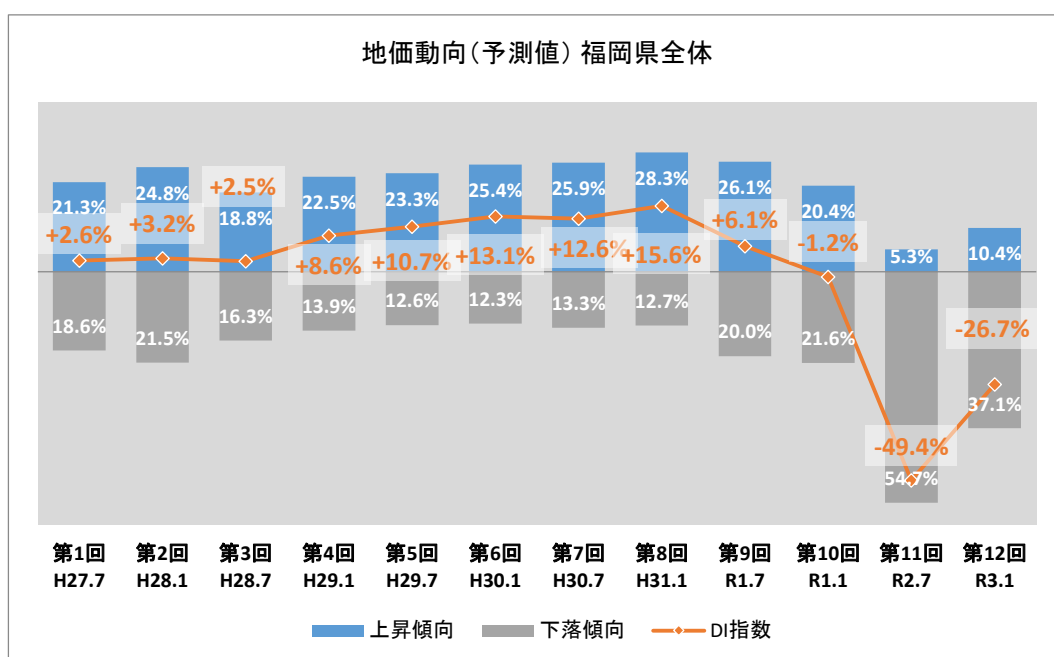
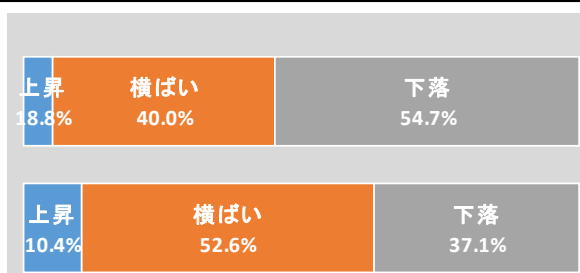
<N=1,247>

DI:-49.4%

今回調査R3.1.1時点

<N=753>

DI:-26.7%



(2) エリア別集計

① 調査時点における過去半年の地価動向（実感値）

質問 現在(令和3年1月1日)の地価動向について、半年前(令和2年7月1日)と比較して、どのように感じておられますか？

(a) 住宅地

■ 地域別集計（地域区分については2ページに記載）

調査時点における過去半年の住宅地の地価動向(実感値)		上昇傾向	横ばい	下落傾向	小計
北九州地域	回答数(件)	8	77	29	114
	割合	7.0%	67.5%	25.4%	100.0%
	DI指数(前回)		-18.4%		(-19.5%)
福岡地域	回答数(件)	41	142	40	223
	割合	18.4%	63.7%	17.9%	100.0%
	DI指数(前回)		+0.4%		(-12.9%)
筑豊地域	回答数(件)	2	21	1	24
	割合	8.3%	87.5%	4.2%	100.0%
	DI指数(前回)		+4.2%		(-27.3%)
筑後地域	回答数(件)	3	41	9	53
	割合	5.7%	77.4%	17.0%	100.0%
	DI指数(前回)		-11.3%		(-21.6%)

■ 都市別集計

調査時点における過去半年の住宅地の地価動向(実感値)		上昇傾向	横ばい	下落傾向	小計
北九州市	回答数(件)	8	64	22	94
	割合	8.5%	68.1%	23.4%	100.0%
	DI指数(前回)		-14.9%		(-14.0%)
福岡市	回答数(件)	25	103	30	158
	割合	15.8%	65.2%	19.0%	100.0%
	DI指数(前回)		-3.2%		(-16.7%)
久留米市	回答数(件)	3	16	1	20
	割合	15.0%	80.0%	5.0%	100.0%
	DI指数(前回)		+10.0%		(-13.5%)

(b) 商業地

■ 地域別集計 (地域区分については2ページに記載)

調査時点における過去半年の 商業地の地価動向(実感値)		上昇傾向	横ばい	下落傾向	小計
北九州地域	回答数(件)	13	44	35	92
	割合	14.1%	47.8%	38.0%	100.0%
	DI指数(前回)		-23.9%		(-20.1%)
福岡地域	回答数(件)	33	116	51	200
	割合	16.5%	58.0%	25.5%	100.0%
	DI指数(前回)		-9.0%		(-16.2%)
筑豊地域	回答数(件)	1	11	5	17
	割合	5.9%	64.7%	29.4%	100.0%
	DI指数(前回)		-23.5%		(-43.4%)
筑後地域	回答数(件)	5	27	16	48
	割合	10.4%	56.3%	33.3%	100.0%
	DI指数(前回)		-22.9%		(-33.3%)

■ 都市別集計

調査時点における過去半年の 商業地の地価動向(実感値)		上昇傾向	横ばい	下落傾向	小計
北九州市	回答数(件)	13	38	27	78
	割合	16.7%	48.7%	34.6%	100.0%
	DI指数(前回)		-17.9%		(-16.2%)
福岡市	回答数(件)	24	85	37	146
	割合	16.4%	58.2%	25.3%	100.0%
	DI指数(前回)		-8.9%		(-16.9%)
久留米市	回答数(件)	4	11	3	18
	割合	22.2%	61.1%	16.7%	100.0%
	DI指数(前回)		+5.6%		(-19.4%)

(c) 総合

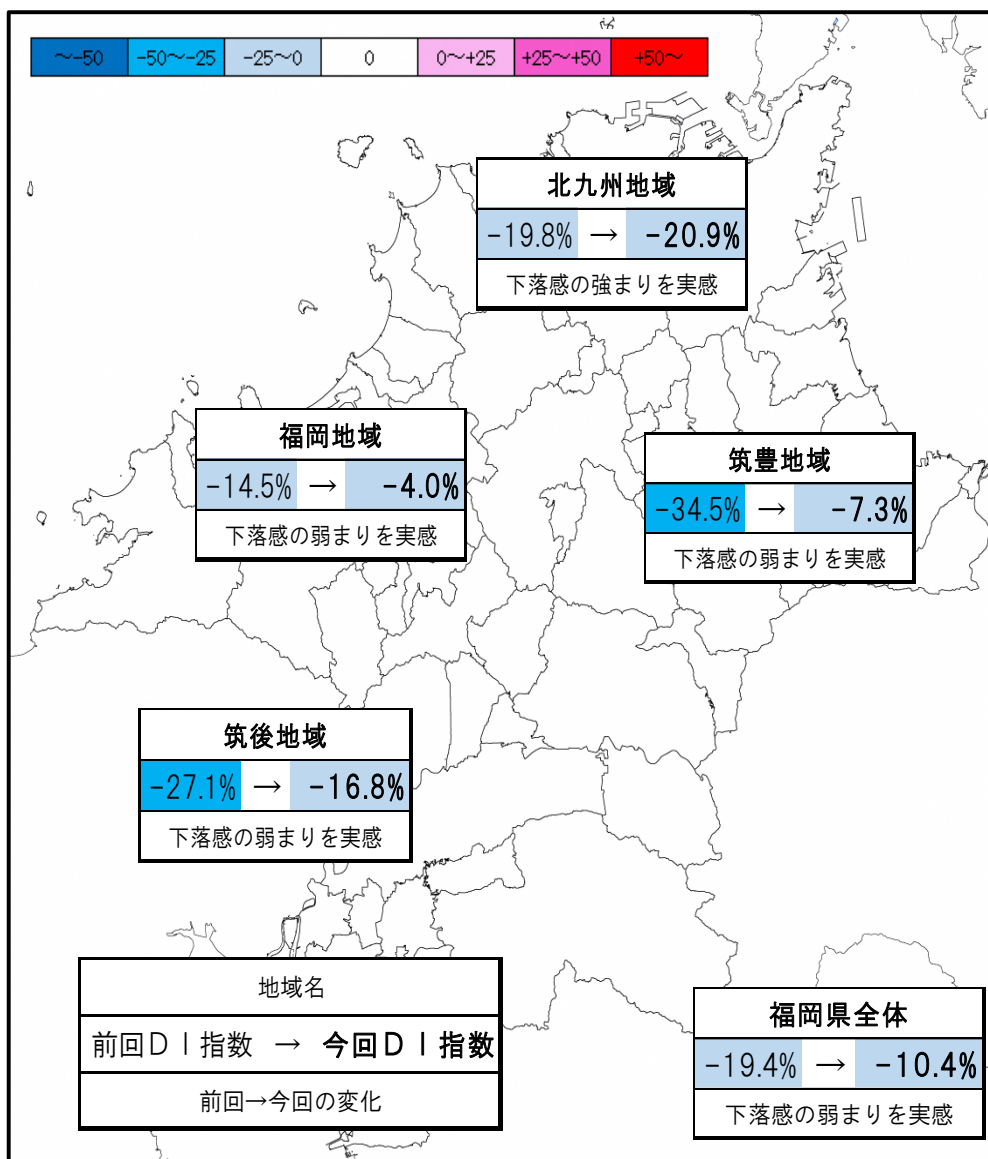
■ 地域別集計 (地域区分については2ページに記載)

調査時点における過去 半年の地価動向(実感値)		上昇傾向	横ばい	下落傾向	小計
北九州地域	回答数(件)	21	121	64	206
	割合	10.2%	58.7%	31.1%	100.0%
	DI指数(前回)		-20.9%		(-19.8%)
福岡地域	回答数(件)	74	258	91	423
	割合	17.5%	61.0%	21.5%	100.0%
	DI指数(前回)		-4.0%		(-14.5%)
筑豊地域	回答数(件)	3	32	6	41
	割合	7.3%	78.0%	14.6%	100.0%
	DI指数(前回)		-7.3%		(-34.5%)
筑後地域	回答数(件)	8	68	25	101
	割合	7.9%	67.3%	24.8%	100.0%
	DI指数(前回)		-16.8%		(-27.1%)

■ 都市別集計

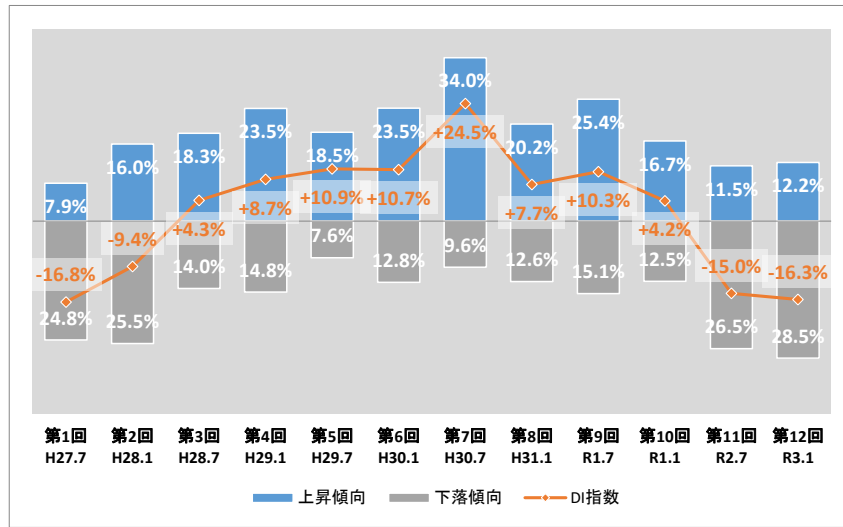
調査時点における過去 半年の地価動向(実感値)		上昇傾向	横ばい	下落傾向	小計
北九州市	回答数(件)	21	102	49	172
	割合	12.2%	59.3%	28.5%	100.0%
	DI指数(前回)		-16.3%		(-15.0%)
福岡市	回答数(件)	49	188	67	304
	割合	16.1%	61.8%	22.0%	100.0%
	DI指数(前回)		-5.9%		(-16.8%)
久留米市	回答数(件)	7	27	4	38
	割合	18.4%	71.1%	10.5%	100.0%
	DI指数(前回)		+7.9%		(-16.2%)

■ 地価動向（総合）の実感値 地域別の状況

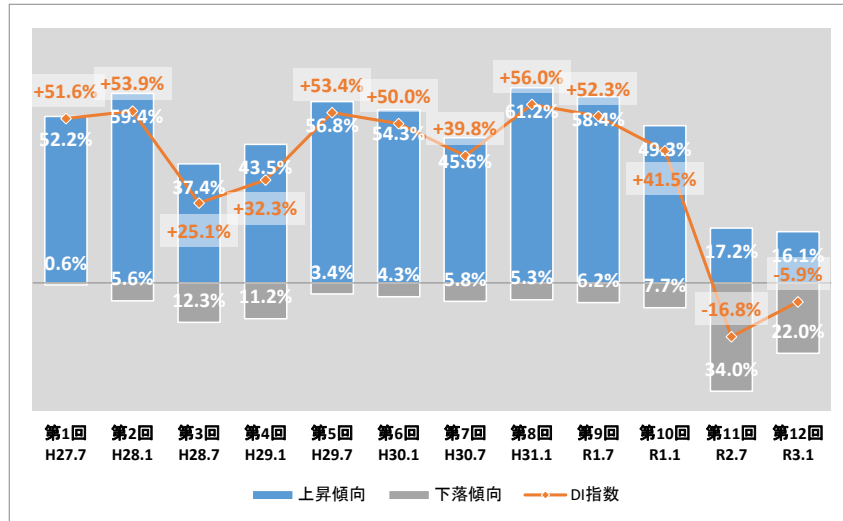


■ 地価動向（総合）の実感値推移 主要都市別の状況

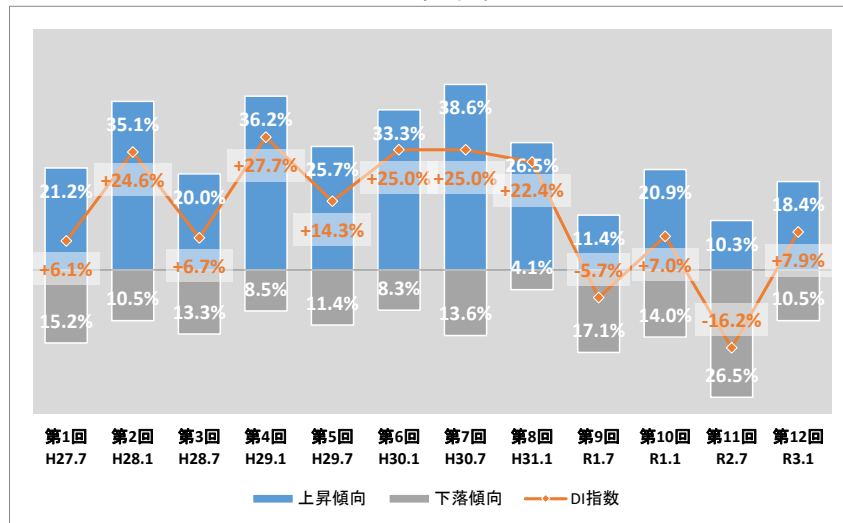
▼北九州市



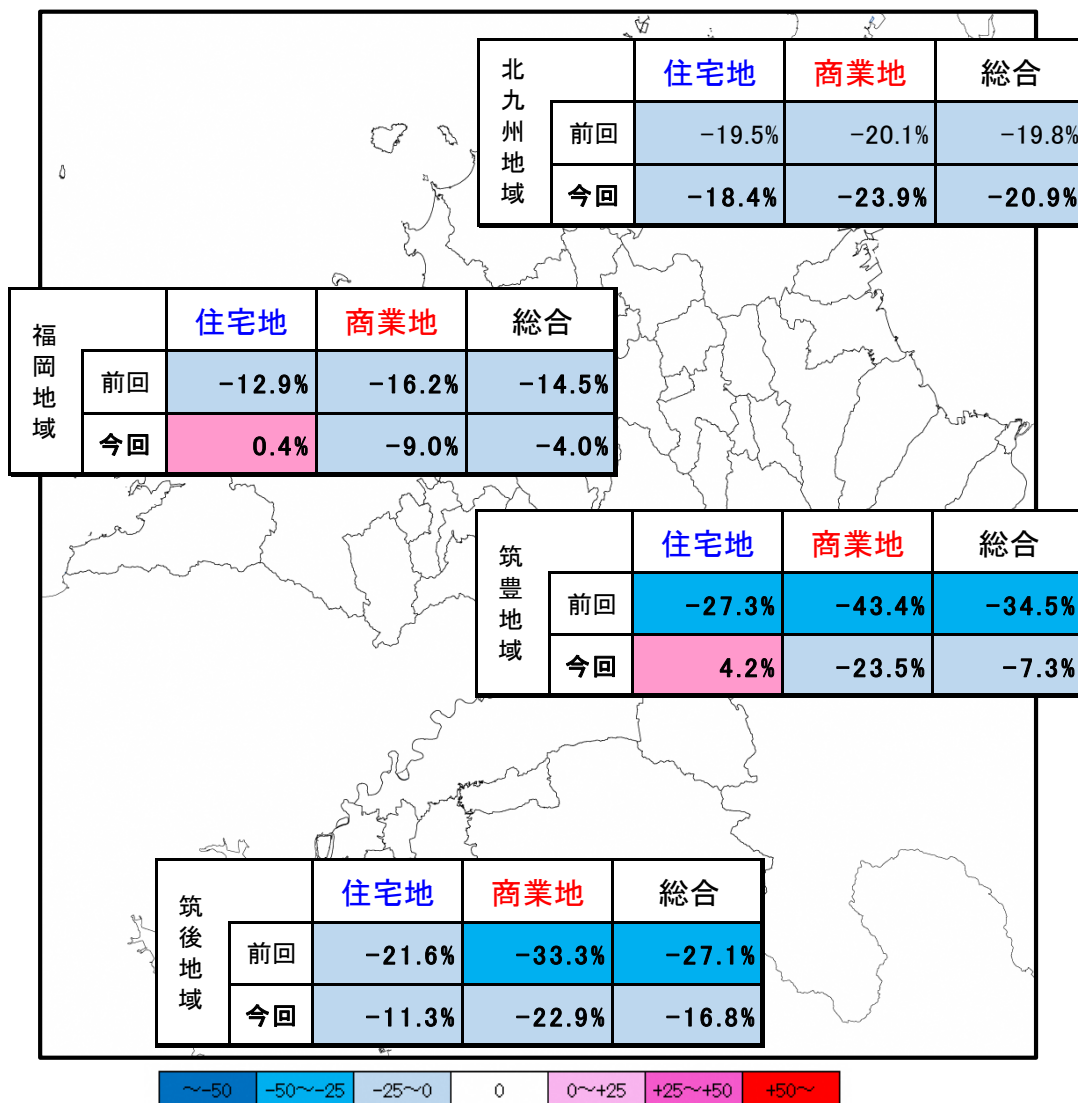
▼福岡市



▼久留米市



■ 地価動向（住宅地・商業地）の実感値 地域別の状況



② 調査時点における今後半年の地価動向（予測値）

質問 半年後(令和3年7月1日)の地価動向は、現在(令和3年1月1日)と比較してどうなると予想されますか？

(a) 住宅地

■ 地域別集計（地域区分については2ページに記載）

調査時点以降半年の住宅地の地価動向(予測値)		上昇傾向	横ばい	下落傾向	小計
北九州地域	回答数(件)	6	68	37	111
	割合	5.4%	61.3%	33.3%	100.0%
	DI指数(前回)		-27.9%		(-40.1%)
福岡地域	回答数(件)	27	116	73	216
	割合	12.5%	53.7%	33.8%	100.0%
	DI指数(前回)		-21.3%		(-50.7%)
筑豊地域	回答数(件)	3	17	4	24
	割合	12.5%	70.8%	16.7%	100.0%
	DI指数(前回)		-4.2%		(-47.6%)
筑後地域	回答数(件)	4	32	15	51
	割合	7.8%	62.7%	29.4%	100.0%
	DI指数(前回)		-21.6%		(-43.3%)

■ 都市別集計

調査時点以降半年の住宅地の地価動向(予測値)		上昇傾向	横ばい	下落傾向	小計
北九州市	回答数(件)	6	58	28	92
	割合	6.5%	63.0%	30.4%	100.0%
	DI指数(前回)		-23.9%		(-39.7%)
福岡市	回答数(件)	19	82	51	152
	割合	12.5%	53.9%	33.6%	100.0%
	DI指数(前回)		-21.1%		(-54.1%)
久留米市	回答数(件)	2	9	8	19
	割合	10.5%	47.4%	42.1%	100.0%
	DI指数(前回)		-31.6%		(-40.5%)

(b) 商業地

■ 地域別集計 (地域区分については2ページに記載)

調査時点以降半年の 商業地の地価動向(予測値)		上昇傾向	横ばい	下落傾向	小計
北九州地域	回答数(件)	10	43	38	91
	割合	11.0%	47.3%	41.8%	100.0%
	DI指数(前回)		-30.8%		(-46.4%)
福岡地域	回答数(件)	24	85	88	197
	割合	12.2%	43.1%	44.7%	100.0%
	DI指数(前回)		-32.5%		(-54.9%)
筑豊地域	回答数(件)	1	10	6	17
	割合	5.9%	58.8%	35.3%	100.0%
	DI指数(前回)		-29.4%		(-52.8%)
筑後地域	回答数(件)	3	25	18	46
	割合	6.5%	54.3%	39.1%	100.0%
	DI指数(前回)		-32.6%		(-51.1%)

■ 都市別集計

調査時点以降半年の 商業地の地価動向(予測値)		上昇傾向	横ばい	下落傾向	小計
北九州市	回答数(件)	10	36	29	75
	割合	13.3%	48.0%	38.7%	100.0%
	DI指数(前回)		-25.3%		(-49.0%)
福岡市	回答数(件)	19	64	59	142
	割合	13.4%	45.1%	41.5%	100.0%
	DI指数(前回)		-28.2%		(-57.1%)
久留米市	回答数(件)	3	9	7	19
	割合	15.8%	47.4%	36.8%	100.0%
	DI指数(前回)		-21.1%		(-48.6%)

(c) 総合

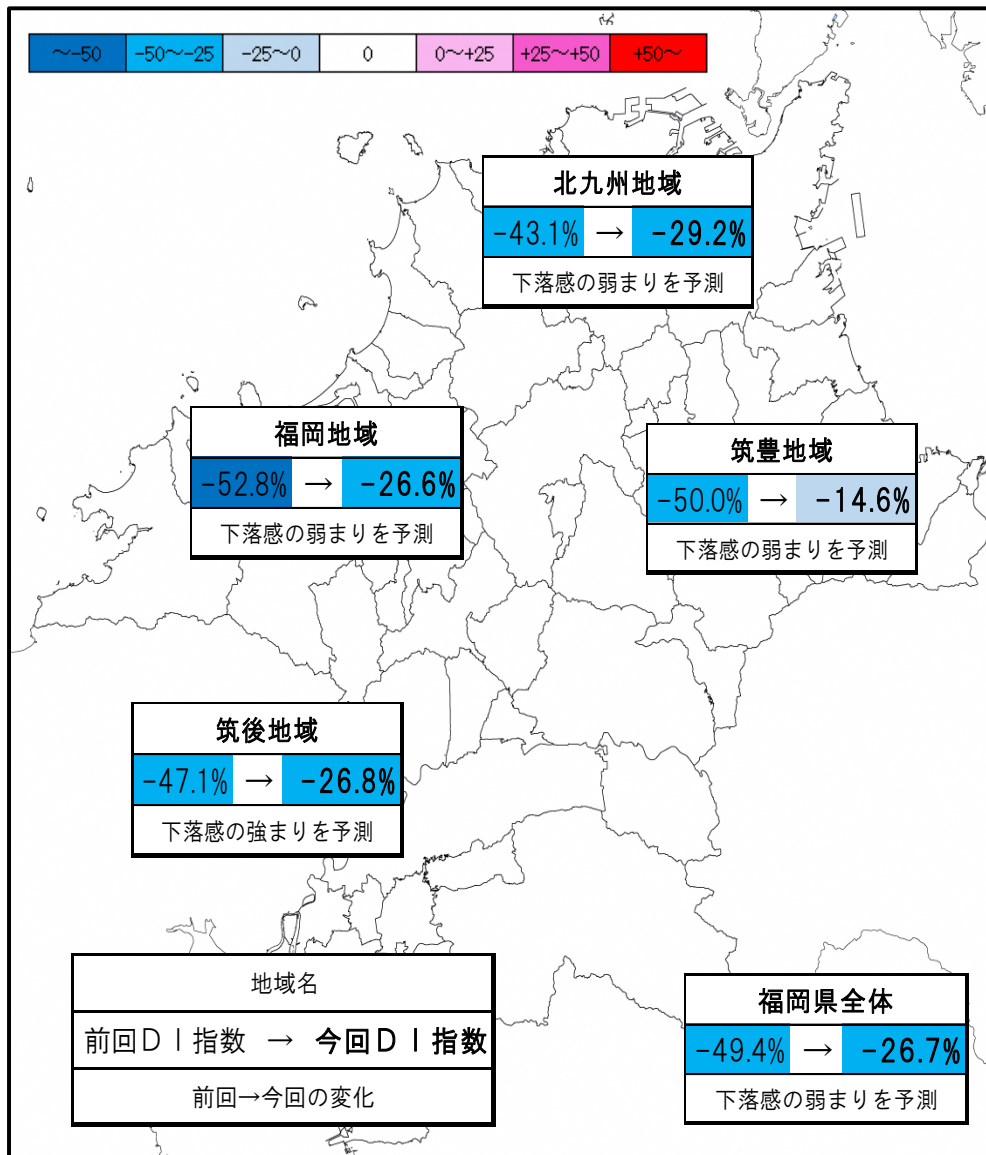
■ 地域別集計 (地域区分については2ページに記載)

調査時点以降半年の 地価動向(予測値)		上昇傾向	横ばい	下落傾向	小計
北九州地域	回答数(件)	16	111	75	202
	割合	7.9%	55.0%	37.1%	100.0%
	DI指数(前回)		-29.2%		(-43.1%)
福岡地域	回答数(件)	51	201	161	413
	割合	12.3%	48.7%	39.0%	100.0%
	DI指数(前回)		-26.6%		(-52.8%)
筑豊地域	回答数(件)	4	27	10	41
	割合	9.8%	65.9%	24.4%	100.0%
	DI指数(前回)		-14.6%		(-50.0%)
筑後地域	回答数(件)	7	57	33	97
	割合	7.2%	58.8%	34.0%	100.0%
	DI指数(前回)		-26.8%		(-47.1%)

■ 都市別集計

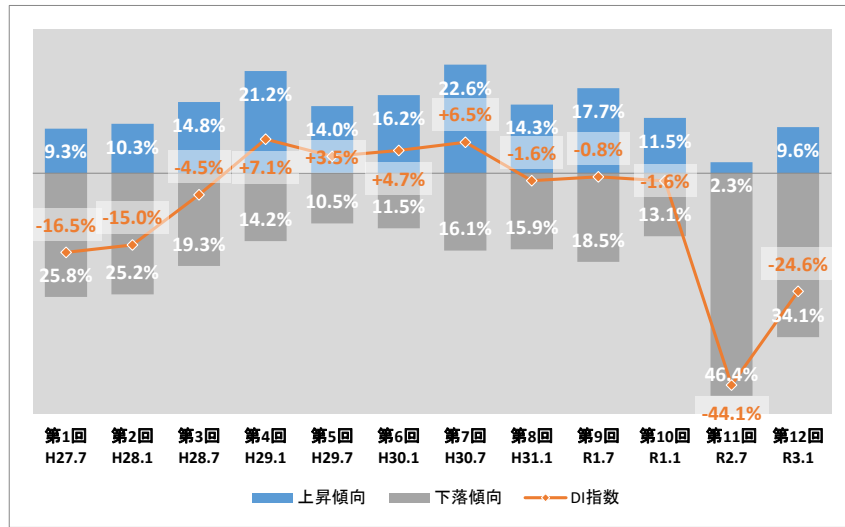
調査時点以降半年の 地価動向(予測値)		上昇傾向	横ばい	下落傾向	小計
北九州市	回答数(件)	16	94	57	167
	割合	9.6%	56.3%	34.1%	100.0%
	DI指数(前回)		-24.6%		(-44.1%)
福岡市	回答数(件)	38	146	110	294
	割合	12.9%	49.7%	37.4%	100.0%
	DI指数(前回)		-24.5%		(-55.6%)
久留米市	回答数(件)	5	18	15	38
	割合	13.2%	47.4%	39.5%	100.0%
	DI指数(前回)		-26.3%		(-44.4%)

■ 地価動向（総合）の予測値 地域別の状況

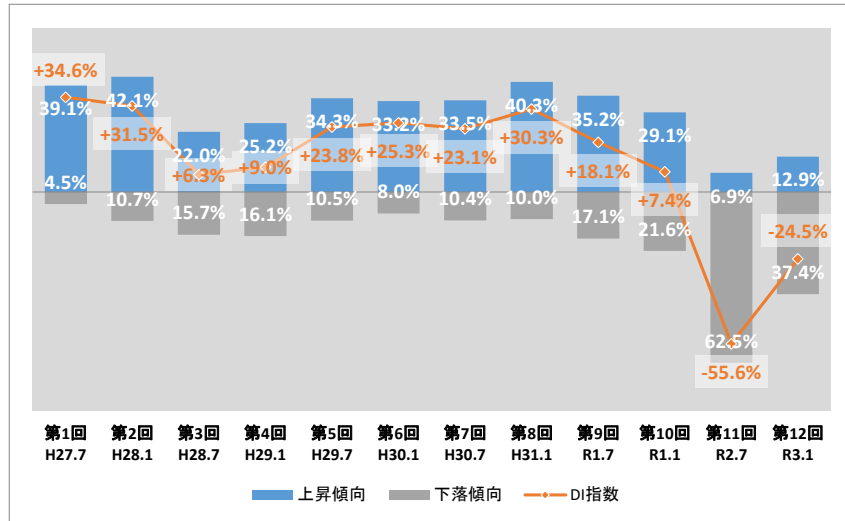


■ 地価動向（総合）の予測値推移 主要都市別の状況

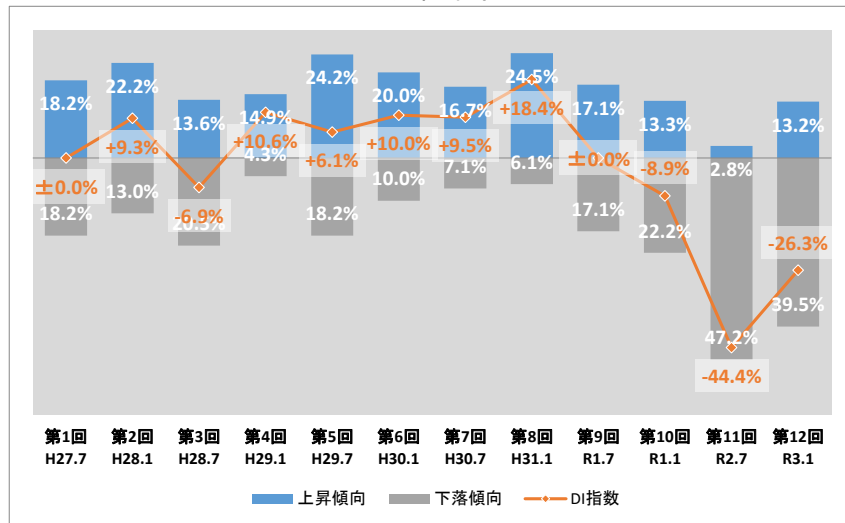
▼北九州市



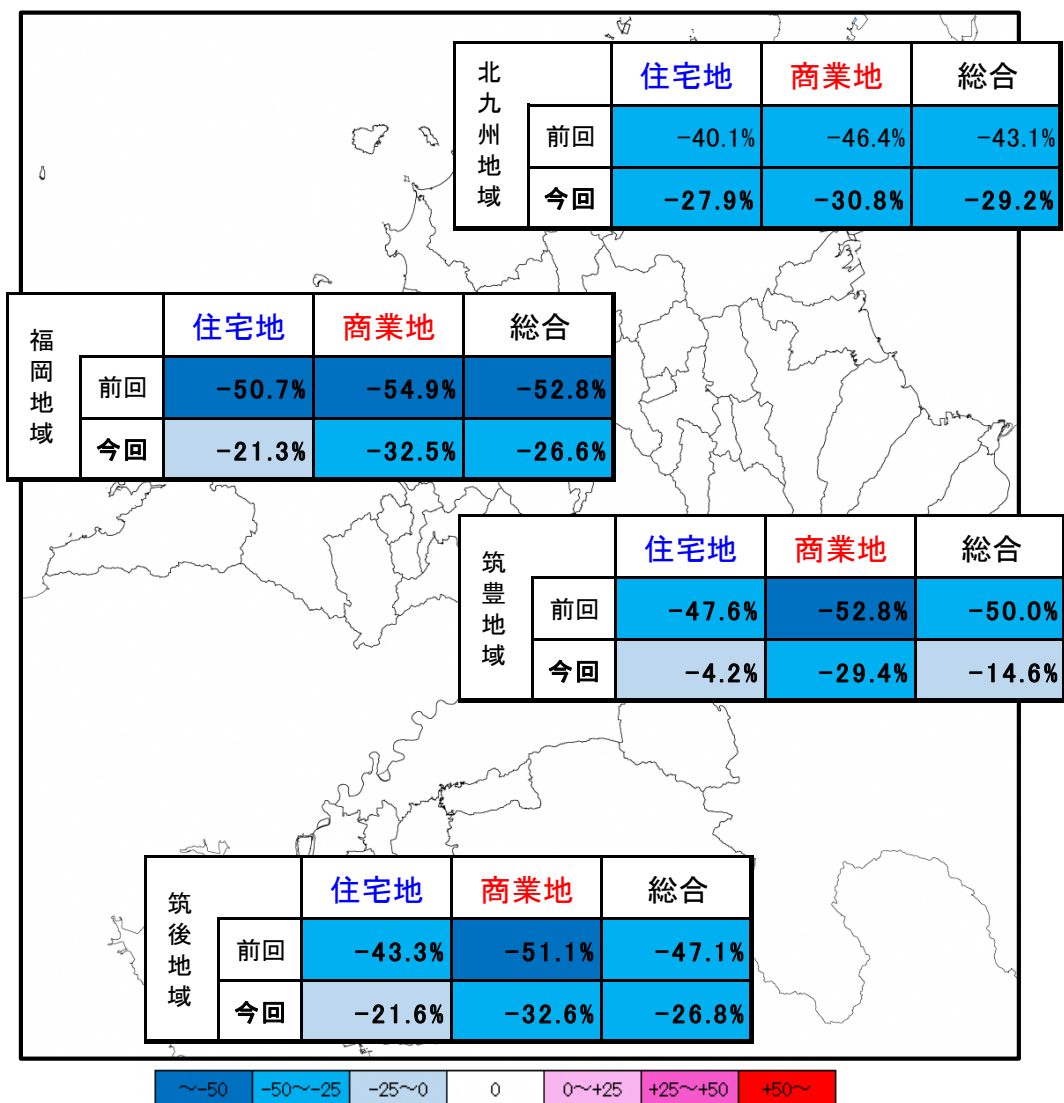
▼福岡市



▼久留米市



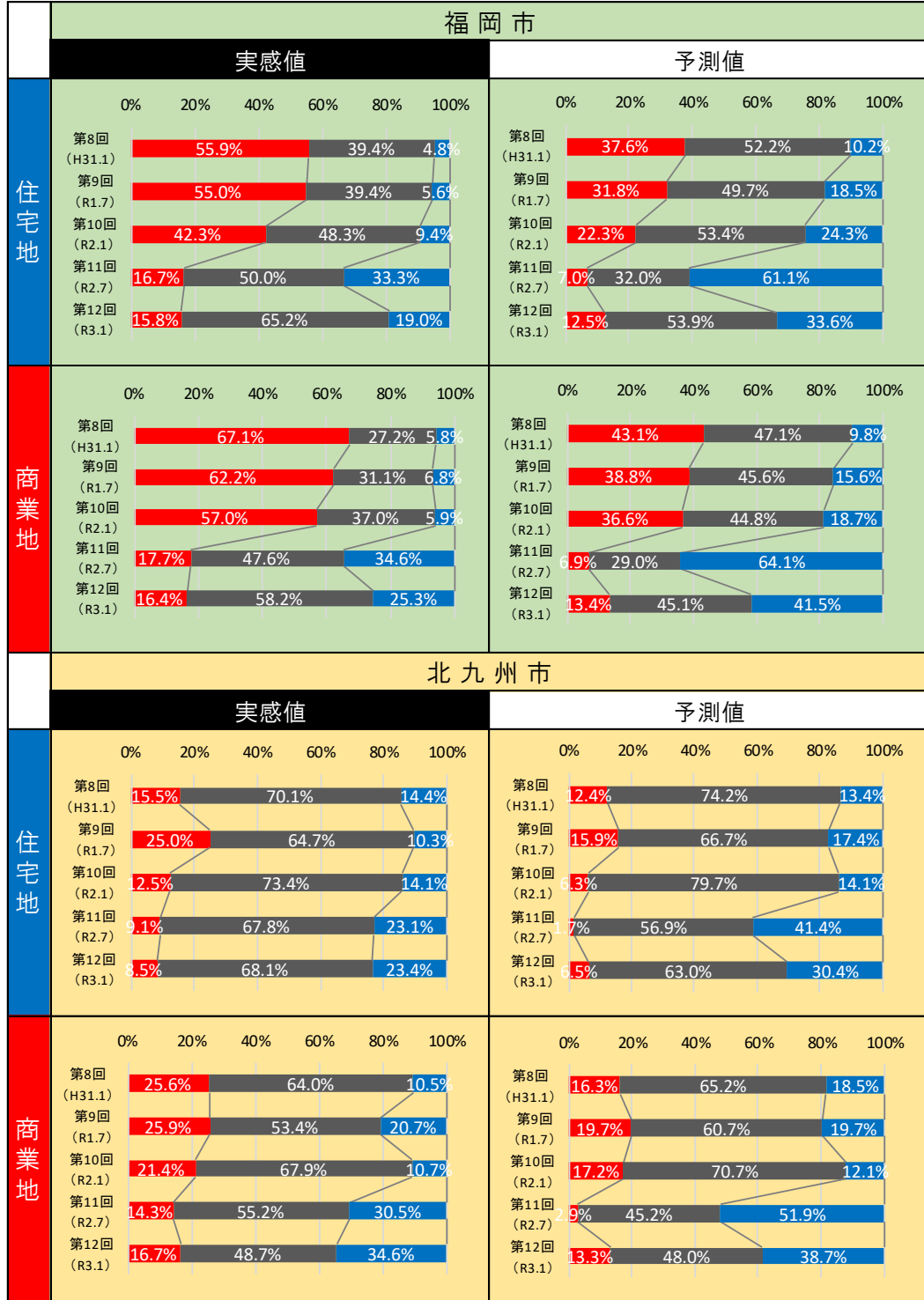
■ 地価動向（住宅地・商業地）の予測値 地域別の状況



topics 福岡市と北九州市の住宅地・商業地別の傾向の特色

本調査では、第8回（平成31年1月）調査から、地価動向に関して、「住宅地」と「商業地」に分けて質問を行っている。

福岡市と北九州市の住宅地、商業地別の回答内訳を以下に示す。 ■上昇 ■横ばい ■下落



福岡市は、実感・予測とも「上昇」の割合に大きな変化はないが、「横ばい」の増加、「下落」の減少が顕著。北九州市は、実感の構成比が住宅地・商業地ともに前回から大きな変動がなく、回復の遅れが見られる。ただし、予測では改善が認められる。

3. 不動産市場（取引・取扱件数）動向の集計

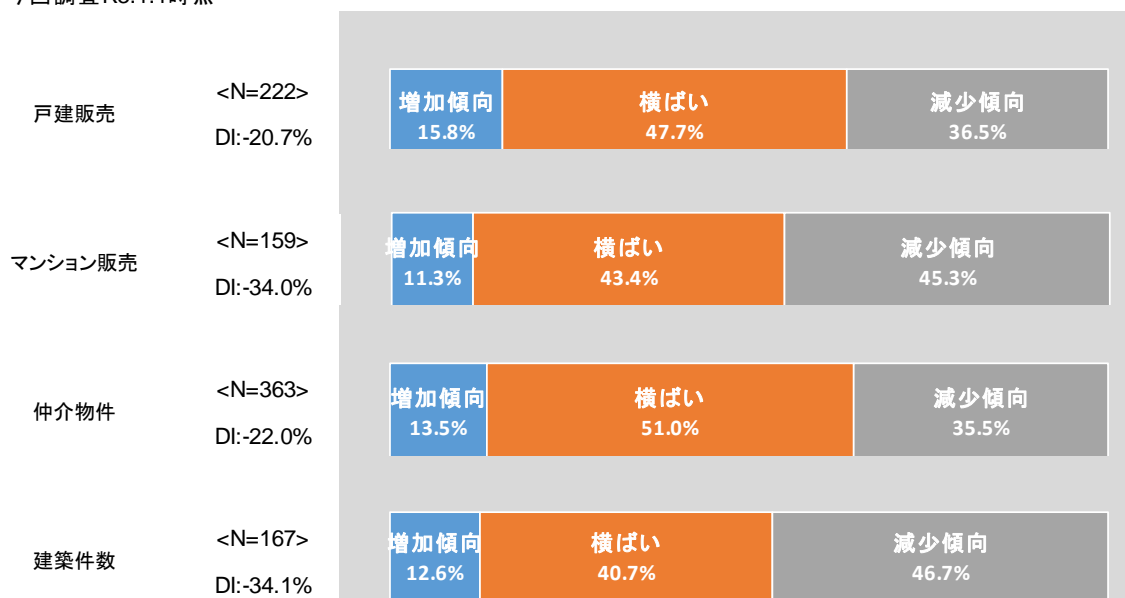
(1) 福岡県全域集計

① 調査時点における過去半年の取引動向（実感値）

質問 現在(令和3年1月1日)の貴社の取扱い件数は、半年前(令和2年7月1日)と比較してどうなっていますか？

調査時点における過去半年の取扱件数動向(実感値)		増加傾向	横ばい	減少傾向	小計
戸建販売	回答数(件)	35	106	81	222
	割合	15.8%	47.7%	36.5%	100.0%
	DI指数(前回)		-20.7%		(-46.2%)
マンション販売	回答数(件)	18	69	72	159
	割合	11.3%	43.4%	45.3%	100.0%
	DI指数(前回)		-34.0%		(-54.4%)
仲介物件	回答数(件)	49	185	129	363
	割合	13.5%	51.0%	35.5%	100.0%
	DI指数(前回)		-22.0%		(-42.0%)
建築件数	回答数(件)	21	68	78	167
	割合	12.6%	40.7%	46.7%	100.0%
	DI指数(前回)		-34.1%		(-53.2%)

今回調査R3.1.1時点

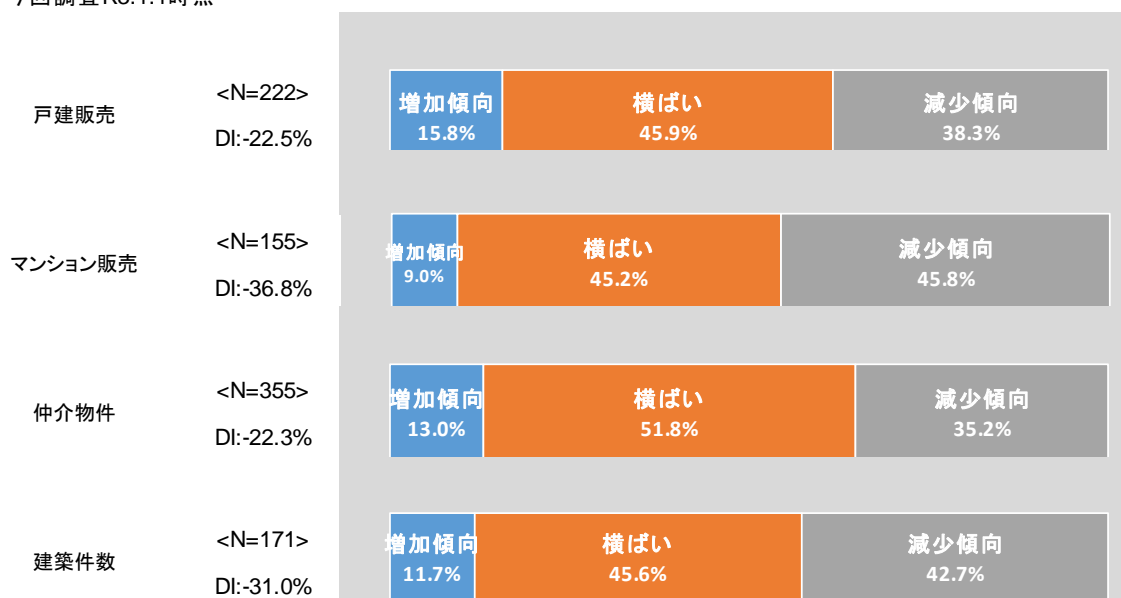


② 調査時点以降半年の取引動向（予測値）

質問 半年後(令和3年7月1日)の貴社の取扱い件数は、現在(令和3年1月1日)と比較してどうなると予想されますか？

調査時点以降半年の 取扱件数動向(予測値)		増加傾向	横ばい	減少傾向	小計
戸建販売	回答数(件)	35	102	85	222
	割合	15.8%	45.9%	38.3%	100.0%
	DI指数(前回)		-22.5%		(-56.5%)
マンション販売	回答数(件)	14	70	71	155
	割合	9.0%	45.2%	45.8%	100.0%
	DI指数(前回)		-36.8%		(-55.9%)
仲介物件	回答数(件)	46	184	125	355
	割合	13.0%	51.8%	35.2%	100.0%
	DI指数(前回)		-22.3%		(-46.6%)
建築件数	回答数(件)	20	78	73	171
	割合	11.7%	45.6%	42.7%	100.0%
	DI指数(前回)		-31.0%		(-64.8%)

今回調査R3.1.1時点



(2) エリア別集計

① 戸建販売動向

(a) 調査時点における過去半年の取引動向（戸建販売・実感値）

質問 現在(令和3年1月1日)の貴社の取扱い件数は、半年前(令和2年7月1日)と比較してどうなっていますか？

■ 地域別集計（地域区分については2ページに記載している）

調査時点における過去半年の取扱件数動向(実感値)		増加傾向	横ばい	減少傾向	小計
北九州地域	回答数(件)	5	28	32	65
	割合	7.7%	43.1%	49.2%	100.0%
	DI指数(前回)		-41.5%		(-49.0%)
福岡地域	回答数(件)	24	56	28	108
	割合	22.2%	51.9%	25.9%	100.0%
	DI指数(前回)		-3.7%		(-45.4%)
筑豊地域	回答数(件)	1	5	6	12
	割合	8.3%	41.7%	50.0%	100.0%
	DI指数(前回)		-41.7%		(-48.7%)
筑後地域	回答数(件)	5	17	15	37
	割合	13.5%	45.9%	40.5%	100.0%
	DI指数(前回)		-27.0%		(-43.5%)

■ 都市別集計

調査時点における過去半年の取扱件数動向(実感値)		増加傾向	横ばい	減少傾向	小計
北九州市	回答数(件)	4	21	27	52
	割合	7.7%	40.4%	51.9%	100.0%
	DI指数(前回)		-44.2%		(-50.7%)
福岡市	回答数(件)	17	35	19	71
	割合	23.9%	49.3%	26.8%	100.0%
	DI指数(前回)		-2.8%		(-47.5%)
久留米市	回答数(件)	1	6	6	13
	割合	7.7%	46.2%	46.2%	100.0%
	DI指数(前回)		-38.5%		(-53.8%)

(b) 調査時点以降半年の取引動向（戸建販売・予測値）

質問 半年後(令和3年7月1日)の貴社の取扱い件数は、現在(令和3年1月1日)と比較してどうなると予想されますか？

■ 地域別集計（地域区分については2ページに記載している）

調査時点以降半年の 取扱件数動向(予測値)		増加傾向	横ばい	減少傾向	小計
北九州地域	回答数(件)	7	31	28	66
	割合	10.6%	47.0%	42.4%	100.0%
	DI指数(前回)		-31.8%		(-49.5%)
福岡地域	回答数(件)	23	47	40	110
	割合	20.9%	42.7%	36.4%	100.0%
	DI指数(前回)		-15.5%		(-53.5%)
筑豊地域	回答数(件)	0	6	6	12
	割合	0.0%	50.0%	50.0%	100.0%
	DI指数(前回)		-50.0%		(-69.2%)
筑後地域	回答数(件)	5	18	11	34
	割合	14.7%	52.9%	32.4%	100.0%
	DI指数(前回)		-17.6%		(-67.6%)

■ 都市別集計

調査時点以降半年の 取扱件数動向(予測値)		増加傾向	横ばい	減少傾向	小計
北九州市	回答数(件)	7	26	18	51
	割合	13.7%	51.0%	35.3%	100.0%
	DI指数(前回)		-21.6%		(-55.1%)
福岡市	回答数(件)	16	31	27	74
	割合	21.6%	41.9%	36.5%	100.0%
	DI指数(前回)		-14.9%		(-55.6%)
久留米市	回答数(件)	2	7	5	14
	割合	14.3%	50.0%	35.7%	100.0%
	DI指数(前回)		-21.4%		(-85.7%)

② マンション販売動向

(a) 調査時点における過去半年の取引動向（マンション販売・実感値）

質問 現在(令和3年1月1日)の貴社の取扱い件数は、半年前(令和2年7月1日)と比較してどうなっていますか？

■ 地域別集計（地域区分については2ページに記載している）

調査時点における過去半年の取扱件数動向(実感値)		増加傾向	横ばい	減少傾向	小計
北九州地域	回答数(件)	2	18	34	54
	割合	3.7%	33.3%	63.0%	100.0%
	DI指数(前回)		-59.3%		(-57.4%)
福岡地域	回答数(件)	14	40	27	81
	割合	17.3%	49.4%	33.3%	100.0%
	DI指数(前回)		-16.0%		(-51.5%)
筑豊地域	回答数(件)	0	3	3	6
	割合	0.0%	50.0%	50.0%	100.0%
	DI指数(前回)		-50.0%		(-81.3%)
筑後地域	回答数(件)	2	8	8	18
	割合	11.1%	44.4%	44.4%	100.0%
	DI指数(前回)		-33.3%		(-47.8%)

■ 都市別集計

調査時点における過去半年の取扱件数動向(実感値)		増加傾向	横ばい	減少傾向	小計
北九州市	回答数(件)	1	13	30	44
	割合	2.3%	29.5%	68.2%	100.0%
	DI指数(前回)		-65.9%		(-53.8%)
福岡市	回答数(件)	11	31	18	60
	割合	18.3%	51.7%	30.0%	100.0%
	DI指数(前回)		-11.7%		(-51.7%)
久留米市	回答数(件)	1	2	3	6
	割合	16.7%	33.3%	50.0%	100.0%
	DI指数(前回)		-33.3%		(-44.4%)

(b) 調査時点以降半年の取引動向（マンション販売・予測値）

質問 半年後(令和3年7月1日)の貴社の取扱い件数は、現在(令和3年1月1日)と比較してどうなると予想されますか？

■ 地域別集計（地域区分については2ページに記載している）

調査時点以降半年の 取扱件数動向(予測値)		増加傾向	横ばい	減少傾向	小計
北九州地域	回答数(件)	1	20	28	49
	割合	2.0%	40.8%	57.1%	100.0%
	DI指数(前回)		-55.1%		(-54.3%)
福岡地域	回答数(件)	13	38	32	83
	割合	15.7%	45.8%	38.6%	100.0%
	DI指数(前回)		-22.9%		(-52.4%)
筑豊地域	回答数(件)	0	3	4	7
	割合	0.0%	42.9%	57.1%	100.0%
	DI指数(前回)		-57.1%		(-73.7%)
筑後地域	回答数(件)	0	9	7	16
	割合	0.0%	56.3%	43.8%	100.0%
	DI指数(前回)		-43.8%		(-69.2%)

■ 都市別集計

調査時点以降半年の 取扱件数動向(予測値)		増加傾向	横ばい	減少傾向	小計
北九州市	回答数(件)	1	16	23	40
	割合	2.5%	40.0%	57.5%	100.0%
	DI指数(前回)		-55.0%		(-52.8%)
福岡市	回答数(件)	12	28	22	62
	割合	19.4%	45.2%	35.5%	100.0%
	DI指数(前回)		-16.1%		(-57.6%)
久留米市	回答数(件)	0	4	2	6
	割合	0.0%	66.7%	33.3%	100.0%
	DI指数(前回)		-33.3%		(-83.3%)

③ 仲介件数動向

(a) 調査時点における過去半年の取引動向（仲介件数・実感値）

質問 現在(令和3年1月1日)の貴社の取扱い件数は、半年前(令和2年7月1日)と比較してどうなっていますか？

■ 地域別集計（地域区分については2ページに記載している）

調査時点における過去半年の取扱件数動向(実感値)		増加傾向	横ばい	減少傾向	小計
北九州地域	回答数(件)	10	52	38	100
	割合	10.0%	52.0%	38.0%	100.0%
	DI指数(前回)			-28.0%	(-46.8%)
福岡地域	回答数(件)	25	98	70	193
	割合	13.0%	50.8%	36.3%	100.0%
	DI指数(前回)			-23.3%	(-42.4%)
筑豊地域	回答数(件)	5	15	4	24
	割合	20.8%	62.5%	16.7%	100.0%
	DI指数(前回)			+4.2%	(-44.0%)
筑後地域	回答数(件)	9	20	17	46
	割合	19.6%	43.5%	37.0%	100.0%
	DI指数(前回)			-17.4%	(-29.0%)

■ 都市別集計

調査時点における過去半年の取扱件数動向(実感値)		増加傾向	横ばい	減少傾向	小計
北九州市	回答数(件)	7	45	29	81
	割合	8.6%	55.6%	35.8%	100.0%
	DI指数(前回)			-27.2%	(-51.4%)
福岡市	回答数(件)	17	75	47	139
	割合	12.2%	54.0%	33.8%	100.0%
	DI指数(前回)			-21.6%	(-43.3%)
久留米市	回答数(件)	2	6	8	16
	割合	12.5%	37.5%	50.0%	100.0%
	DI指数(前回)			-37.5%	(-34.6%)

(b) 調査時点以降半年の取引動向（仲介件数・予測値）

質問 半年後(令和3年7月1日)の貴社の取扱い件数は、現在(令和3年1月1日)と比較してどうなると予想されますか？

■ 地域別集計（地域区分については2ページに記載している）

調査時点以降半年の 取扱件数動向(予測値)		増加傾向	横ばい	減少傾向	小計
北九州地域	回答数(件)	9	48	40	97
	割合	9.3%	49.5%	41.2%	100.0%
	DI指数(前回)		-32.0%		(-51.4%)
福岡地域	回答数(件)	34	88	69	191
	割合	17.8%	46.1%	36.1%	100.0%
	DI指数(前回)		-18.3%		(-43.4%)
筑豊地域	回答数(件)	1	16	6	23
	割合	4.3%	69.6%	26.1%	100.0%
	DI指数(前回)		-21.7%		(-49.0%)
筑後地域	回答数(件)	2	32	10	44
	割合	4.5%	72.7%	22.7%	100.0%
	DI指数(前回)		-18.2%		(-49.3%)

■ 都市別集計

調査時点以降半年の 取扱件数動向(予測値)		増加傾向	横ばい	減少傾向	小計
北九州市	回答数(件)	8	40	31	79
	割合	10.1%	50.6%	39.2%	100.0%
	DI指数(前回)		-29.1%		(-55.1%)
福岡市	回答数(件)	27	64	44	135
	割合	20.0%	47.4%	32.6%	100.0%
	DI指数(前回)		-12.6%		(-46.1%)
久留米市	回答数(件)	0	11	5	16
	割合	0.0%	68.8%	31.3%	100.0%
	DI指数(前回)		-31.3%		(-55.6%)

④ 建築件数動向

(a) 調査時点における過去半年の取引動向（建築件数・実感値）

質問 現在(令和3年1月1日)の貴社の取扱い件数は、半年前(令和2年7月1日)と比較してどうなっていますか？

■ 地域別集計（地域区分については2ページに記載している）

調査時点における過去半年の取扱件数動向(実感値)		増加傾向	横ばい	減少傾向	小計
北九州地域	回答数(件)	4	18	25	47
	割合	8.5%	38.3%	53.2%	100.0%
	DI指数(前回)			-44.7%	(-56.3%)
福岡地域	回答数(件)	13	31	35	79
	割合	16.5%	39.2%	44.3%	100.0%
	DI指数(前回)			-27.8%	(-52.8%)
筑豊地域	回答数(件)	1	5	5	11
	割合	9.1%	45.5%	45.5%	100.0%
	DI指数(前回)			-36.4%	(-55.2%)
筑後地域	回答数(件)	3	11	10	24
	割合	12.5%	45.8%	41.7%	100.0%
	DI指数(前回)			-29.2%	(-47.7%)

■ 都市別集計

調査時点における過去半年の取扱件数動向(実感値)		増加傾向	横ばい	減少傾向	小計
北九州市	回答数(件)	3	17	21	41
	割合	7.3%	41.5%	51.2%	100.0%
	DI指数(前回)			-43.9%	(-54.5%)
福岡市	回答数(件)	8	22	23	53
	割合	15.1%	41.5%	43.4%	100.0%
	DI指数(前回)			-28.3%	(-50.5%)
久留米市	回答数(件)	0	2	5	7
	割合	0.0%	28.6%	71.4%	100.0%
	DI指数(前回)			-71.4%	(-57.1%)

(b) 調査時点以降半年の取引動向（建築件数・予測値）

質問 半年後(令和3年7月1日)の貴社の取扱い件数は、現在(令和3年1月1日)と比較してどうなると予想されますか？

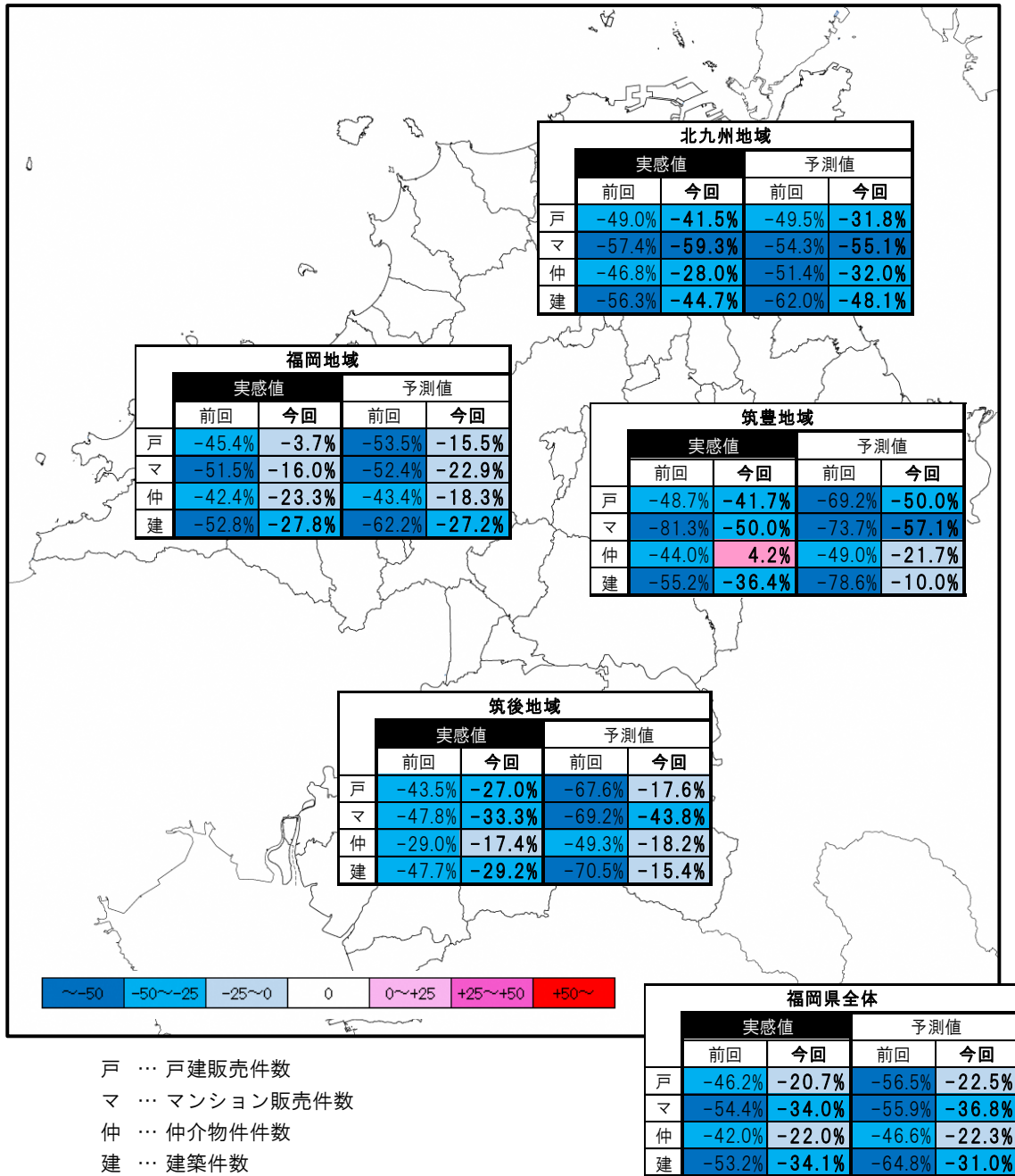
■ 地域別集計（地域区分については2ページに記載している）

調査時点以降半年の 取扱件数動向(予測値)		増加傾向	横ばい	減少傾向	小計
北九州地域	回答数(件)	3	22	29	54
	割合	5.6%	40.7%	53.7%	100.0%
	DI指数(前回)		-48.1%		(-62.0%)
福岡地域	回答数(件)	13	33	35	81
	割合	16.0%	40.7%	43.2%	100.0%
	DI指数(前回)		-27.2%		(-62.2%)
筑豊地域	回答数(件)	1	7	2	10
	割合	10.0%	70.0%	20.0%	100.0%
	DI指数(前回)		-10.0%		(-78.6%)
筑後地域	回答数(件)	3	16	7	26
	割合	11.5%	61.5%	26.9%	100.0%
	DI指数(前回)		-15.4%		(-70.5%)

■ 都市別集計

調査時点以降半年の 取扱件数動向(予測値)		増加傾向	横ばい	減少傾向	小計
北九州市	回答数(件)	3	16	22	41
	割合	7.3%	39.0%	53.7%	100.0%
	DI指数(前回)		-46.3%		(-70.2%)
福岡市	回答数(件)	10	23	22	55
	割合	18.2%	41.8%	40.0%	100.0%
	DI指数(前回)		-21.8%		(-64.8%)
久留米市	回答数(件)	1	6	2	9
	割合	11.1%	66.7%	22.2%	100.0%
	DI指数(前回)		-11.1%		(-86.7%)

■ 取引動向（実感値・予測値）DI 指数 地域別の状況

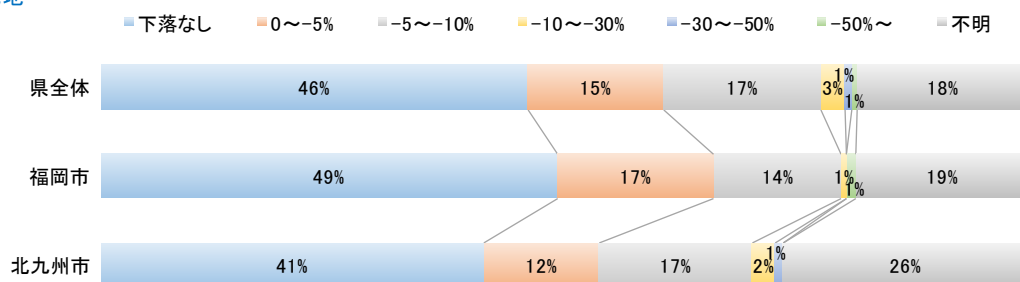


〔3〕 【特別アンケート】 新型コロナウイルス感染拡大による不動産市場への影響

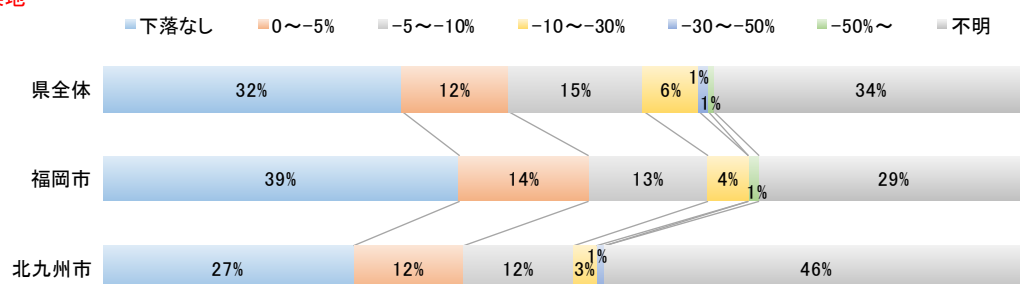
新型コロナウイルスの感染拡大により、不動産市場への影響が懸念されることから、DI調査の質問項目とは別に、その影響に関するアンケート調査を行った。調査結果を以下に示す。

① 令和2年3月以降の売り希望価格は、どの程度変動していますか？

住宅地

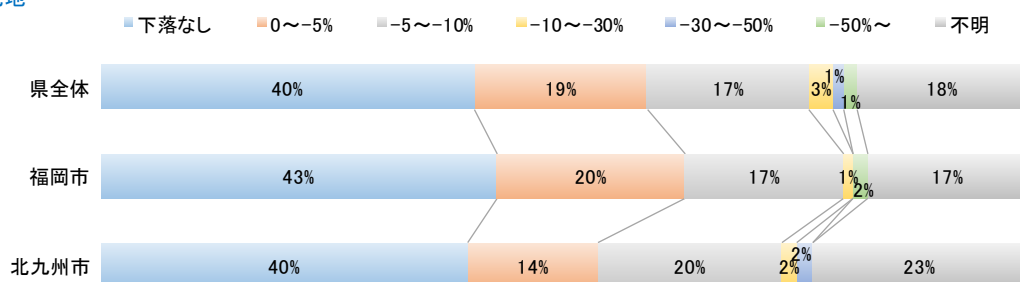


商業地

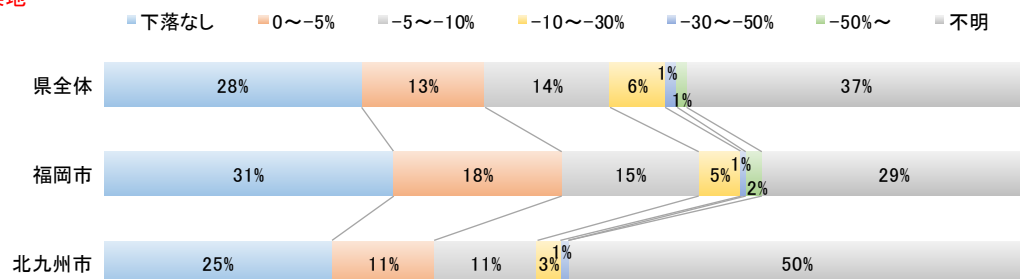


② 令和2年3月以降の成約価格は、どの程度変動していますか？

住宅地

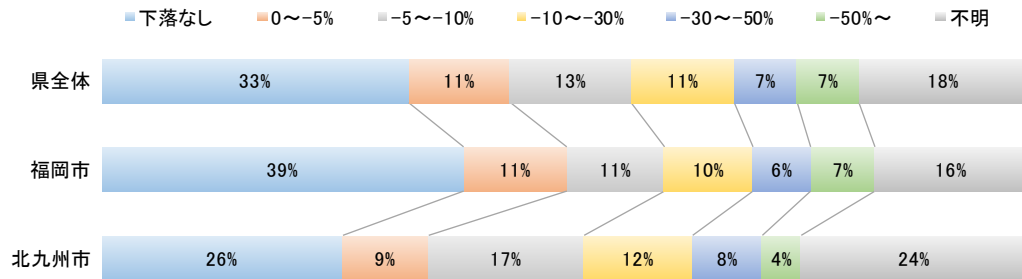


商業地

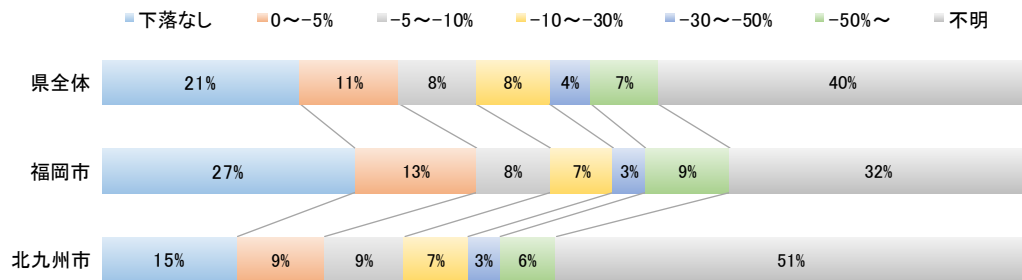


③ 令和2年3月以降の売買の取扱件数は、どの程度変動していますか？

住宅地

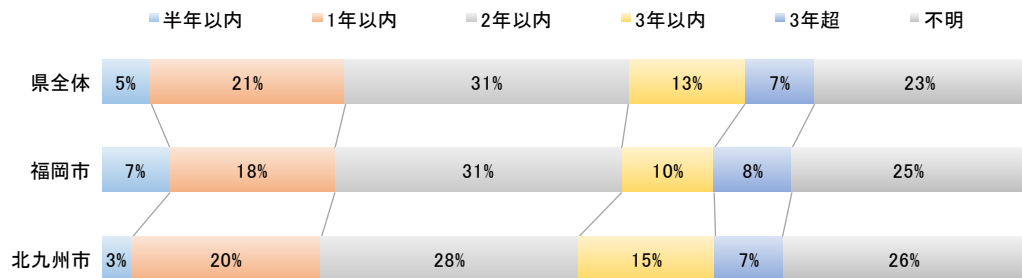


商業地

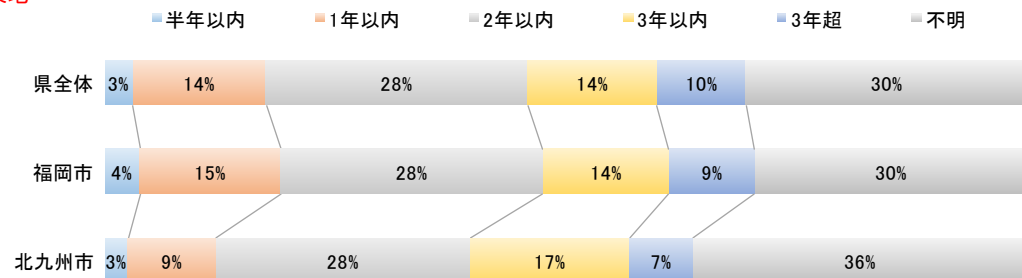


④ 新型コロナウイルスによる不動産市場への影響は、今後どれほど続くと思われますか？

住宅地



商業地



質問①～③の価格の変動については、総じて以下の傾向が伺える。

- ・ 商業地と比較したときの、住宅地の底堅さ（住宅地のほうが「下落なし」の割合が高い）
- ・ 商業地と比較したときの、住宅地の不透明感の小ささ（住宅地のほうが「不明」の割合が低い）
- ・ 北九州市と比較したときの、福岡市の好調さ（福岡市のほうが「下落なし」割合高く、「不明」割合低い）

質問④の影響期間についても、住宅地よりも商業地、福岡市よりも北九州市のほうが影響が長く続く見通しとなっている。

※ インターネットを利用してご回答頂くこともできます。(<http://>)

福岡県不動産鑑定士協会ホームページ ▶【福岡県不動産市況DIアンケート調査】▶ パスワード

入力

問1-1 福岡県内における貴社(支店・営業所等が複数ある場合は当該支店・営業所(以下同じ))の主な営業地域についてお聞きします。下表のエリア名のうち、最も当てはまるもの一つに○をおつけください。北九州市、福岡市の場合は該当する区の番号に○をおつけください。(例:福岡市中央区 ⇒ ③-③)

地区名	エリア名			市町村名
北九州	1 北九州市	1-1 門司区 1-2 若松区 1-3 戸畑区 1-4 小倉北区	1-5 小倉南区 1-6 八幡東区 1-7 八幡西区	
	2 中間・遠賀			中間市、遠賀郡
福岡・筑紫	3 福岡市	3-1 東区 3-2 博多区 3-3 中央区 3-4 南区	3-5 西区 3-6 城南区 3-7 早良区	
	4 糸島			糸島市
	5 筑紫			筑紫野市、春日市、大野城市、太宰府市、那珂川市
粕屋・宗像	6 粕屋宗像			宗像市、古賀市、福津市、糟屋郡
直方鞍手・嘉飯	7 直方鞍手			直方市、宮若市、鞍手郡
	8 嘉飯			飯塚市、嘉麻市、桂川町
久留米・朝倉	9 久留米			久留米市
	10 朝倉			朝倉市、朝倉郡、うきは市、大刀洗町
	11 小郡			小郡市
筑後・八女・柳川・大牟田	12 筑後			筑後市、大木町
	13 八女			八女市、広川町
	14 柳川大川			柳川市、大川市
	15 大牟田			大牟田市、みやま市
田川	16 田川			田川市、田川郡
京築	17 京築			行橋市、豊前市、京都郡、築上郡

問1-2 貴社の主な事業についてお教えてください(当てはまるものにチェックを入れてください。複数回答可)。

- 仲介業
 戸建分譲・宅地分譲
 マンション分譲
 建設業
 その他

よろしければ貴社のことについてお答えください。

名 称			
ご 担 当 者	(所属)	(お名前)	
所 在 地	〒(-)		
電 話 番 号		FAX 番号	

お答えいただいた内容は、本調査以外の目的に使用することはありません

(裏面もご回答願います)

問2 主な営業地域における、現在()地価動向は、半年前()と比較して、どのように感じますか？ 住宅地、商業地のそれぞれにつき、該当するもの一つに○をおつけください。

- | | | | | |
|-----|------------|-----------|------------|----------|
| 住宅地 | 1) 上昇基調にある | 2) 横ばいである | 3) 下落傾向にある | 4) わからない |
| 商業地 | 1) 上昇基調にある | 2) 横ばいである | 3) 下落傾向にある | 4) わからない |

問3 主な営業地域における、半年後()の地価動向は、現在()と比較してどうなると予想されますか？ 住宅地、商業地のそれぞれにつき、該当するもの一つに○をおつけください。

- | | | | | |
|-----|------------|-----------|------------|----------|
| 住宅地 | 1) 上昇基調にある | 2) 横ばいである | 3) 下落傾向にある | 4) わからない |
| 商業地 | 1) 上昇基調にある | 2) 横ばいである | 3) 下落傾向にある | 4) わからない |

問4 現在()の貴社の取扱い件数は、半年前()と比較してどうなっていますか？ (該当するものについて、お分かりになる範囲でお答えください)

※宅地のみ分譲の場合は「イ 戸建販売」にご回答ください

- | イ 戸建販売 | ロ マンション販売 | ハ 仲介物件 | ニ 建築件数 |
|------------|------------|------------|------------|
| 1) 増加傾向にある | 1) 増加傾向にある | 1) 増加傾向にある | 1) 増加傾向にある |
| 2) 横ばいである | 2) 横ばいである | 2) 横ばいである | 2) 横ばいである |
| 3) 減少傾向にある | 3) 減少傾向にある | 3) 減少傾向にある | 3) 減少傾向にある |

問5 半年後()の貴社の取扱い件数は、現在()と比較してどうなると予想されますか？ (該当するものについて、お分かりになる範囲でお答えください)

※宅地のみ分譲の場合は「イ 戸建販売」にご回答ください

- | イ 戸建販売 | ロ マンション販売 | ハ 仲介物件 | ニ 建築件数 |
|------------|------------|------------|------------|
| 1) 増加傾向にある | 1) 増加傾向にある | 1) 増加傾向にある | 1) 増加傾向にある |
| 2) 横ばいである | 2) 横ばいである | 2) 横ばいである | 2) 横ばいである |
| 3) 減少傾向にある | 3) 減少傾向にある | 3) 減少傾向にある | 3) 減少傾向にある |

問6 土地価格・不動産取引の現状や今後の動向予測、ご意見など、ご自由にお書きください。

(2枚目もご回答願います)

問7 新型コロナウイルスの影響に関する緊急アンケート

新型コロナウイルスの感染拡大により、不動産市場に大きな影響を及ぼすことが懸念されています。
貴社の営業地域での状況を踏まえ、お分かりになる範囲でお答えください。

問7-1 2020年3月以降の売り希望価格は、どの程度変動していますか？

住宅地、商業地のそれぞれにつき、該当するもの一つに○をおつけください。

住宅地

- 1) 下落なし 2) 5%以内下落 3) 10%以内下落 4) 30%以内下落 5) 50%以内下落 6) 50%超下落 7) 不明

商業地

- 1) 下落なし 2) 5%以内下落 3) 10%以内下落 4) 30%以内下落 5) 50%以内下落 6) 50%超下落 7) 不明

問7-2 2020年3月以降の成約価格は、どの程度変動していますか？

住宅地、商業地のそれぞれにつき、該当するもの一つに○をおつけください。

住宅地

- 1) 下落なし 2) 5%以内下落 3) 10%以内下落 4) 30%以内下落 5) 50%以内下落 6) 50%超下落 7) 不明

商業地

- 1) 下落なし 2) 5%以内下落 3) 10%以内下落 4) 30%以内下落 5) 50%以内下落 6) 50%超下落 7) 不明

問7-3 2020年3月以降の売買取扱件数は、どの程度変動していますか？

住宅地、商業地のそれぞれにつき、該当するもの一つに○をおつけください。

住宅地

- 1) 減少なし 2) 5%以内減少 3) 10%以内減少 4) 30%以内減少 5) 50%以内減少 6) 50%超減少 7) 不明

商業地

- 1) 減少なし 2) 5%以内減少 3) 10%以内減少 4) 30%以内減少 5) 50%以内減少 6) 50%超減少 7) 不明

問7-4 新型コロナウイルスによる不動産市場への影響は、今後どれほど続くと思われますか？

住宅地、商業地のそれぞれにつき、該当するもの一つに○をおつけください。

住宅地

- 1) 半年以内 2) 1年以内 3) 2年以内 4) 3年以内 5) 3年超 6) わからない

商業地

- 1) 半年以内 2) 1年以内 3) 2年以内 4) 3年以内 5) 3年超 6) わからない

問7-5 新型コロナウイルスによる不動産市場への影響についてのお考えなど、ご自由にお書き下さい。

以上で質問は終わりです。ご協力ありがとうございました。

同封の返信用封筒にて、〆〆〆〆〆〆までに投函して頂けますようお願いいたします。

本調査の結果は、福岡県不動産鑑定士協会ホームページと福岡県ホームページにて、〆〆〆〆〆〆頃公表する予定です。